

肺非結核性抗酸菌症と慢性肺アスペルギルス症の合併例についての検討

当院では、「肺非結核性抗酸菌症と慢性肺アスペルギルス症の合併例についての検討」を実施しております。この研究は、肺非結核性抗酸菌症と慢性肺アスペルギルス症と診断された患者さんを対象に、その頻度や臨床的特徴、そして予後について検討するものです。研究目的や内容などについては以下のとおりです。直接のご同意は頂かずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解頂き、研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。万が一、この研究へのご参加をご希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、研究に関するご質問等は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

【研究の概要】

研究題名：肺非結核性抗酸菌症と慢性肺アスペルギルス症の合併例についての検討

研究責任者：天理よろづ相談所病院呼吸器内科 丸口直人、田中栄作

【研究の目的・意義について】

肺非結核性抗酸菌症と慢性肺アスペルギルス症はいずれも、肺に慢性的な感染をきたす病気であり、発熱や倦怠感、体重減少などの全身の症状に加えて、咳、痰、血痰、息切れなどの症状がみられます。

これらの2つの病気は合併する場合がありますが、それぞれ治療法が異なっているために、適切な診断・治療が望まれます。上記の通り症状が類似しており、早期の診断と治療のためには合併のリスクや合併した場合の経過についての情報が大事になります。この研究では患者さんの臨床所見、検査所見、治療内容を含めた経過などの情報を、後ろ向きに集積し解析することによって、得られた知見を日常臨床に役立てたいと考えています。

【研究の方法】

2009年1月～2018年3月の間に、当院に通院歴・入院歴のある肺非結核性抗酸菌症および慢性肺アスペルギルス症と診断されたかたを対象としています。

その方々の診療録などから患者背景、画像、採血、微生物学的検査、生理学的検査の結果、治療内容やその効果、転帰について情報を収集いたします。

【研究期間】

研究期間は当院倫理委員会の承認日から2022年3月までです。

【倫理審査委員会での審査および研究機関の長の許可】

本研究は、天理よろづ相談所病院において、すでに倫理審査委員会の審査ならびに研究機関の長の許可を受けたうえで実施されています。

【試料・情報の管理に関する責任者】

天理よろづ相談所病院 呼吸器内科 丸口直人、田中栄作

【患者さんをお願いしたいこと】

今回の検討で収集する臨床情報はこれまでの通常の診療で得られた情報ですので、患者さんに新たな負担はございません。また、個人を特定できるような状態で情報を使用することはありません。本研究の目的と、臨床データ利用に関するご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【研究内容の開示について】

本研究の結果は、専門の学会や学術雑誌に発表されることもあります。患者さんのプライバシーは十分に尊重されます。患者さんの個人情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

【研究の拒否について】

上記条件に該当する患者さんの中で、本研究への協力を拒否される場合は、いつでも参加を取りやめることができます。その際、下記に記しました連絡先までご一報下さい。なお、拒否されることで患者さんに不利益が生じることは一切ありません。また、本研究の知的財産権が生じた場合、その権利は著作権者に属し患者さんには属しません。

【研究資料の入手・閲覧】

本研究の資料(研究計画書など)の入手、閲覧を希望される場合は、下記のお問い合わせ先に御相談ください。私ども研究者の合議のもと、その都度、可否を判断いたします。原則として、研究に参加する他の患者さんに個人情報の保護の面などで不利益を来さず、かつ本研究の遂行の妨げにならない場合に限り、入手、閲覧が可能となります。

【お問い合わせ先】

本研究について何か分からないことや心配なこと、同意の撤回を希望されることがありましたら、いつでも下記の担当医師に御相談下さい。

天理よろづ相談所病院 呼吸器内科 丸口直人、田中栄作

〒632-8552

奈良県天理市三島町 200 番地

電話番号：0743-63-5611(代)、FAX 番号：0743-63-1530(代)